

『建設物価 建築費指数®』

2026年1月分の指標データを公表

一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：白土昌則）では、同会ホームページにて毎月公表している『建設物価 建築費指数』について、2026年1月分の指標データを**2026年2月10日13:00より公表**いたします。

建築費指数は、建物を建築する際の工事価格の変動を明らかにすることを目的に作成されており、物価としての建築費の時点間や地域間での比較や、建築費の動向に関する時系列的な観察が可能です。

■2026年1月分の指標動向（工事原価指数 東京）■

▶集合住宅(RC造)の指標は、**142.9(暫定値)**と前月比で**0.4%増**、前年同月比**5.8%増**となった。

【前月からの変動要因】 プラス寄与：衛生機器(材工)[+0.16]、電線・ケーブル(材工)[+0.10]、鉄筋(材)[+0.06]などの7細目
(対純工事費指数) マイナス寄与：なし

▶事務所(S造)の指標は、**140.5(暫定値)**と前月比で**0.3%増**、前年同月比**3.3%増**となった。

【前月からの変動要因】 プラス寄与：電線・ケーブル(材工)[+0.14]、衛生機器(材工)[+0.09]、電気機器(材工)[+0.07]などの7細目
(対純工事費指数) マイナス寄与：なし

▶工場(S造)の指標は、**139.0(暫定値)**と前月比で**0.4%増**、前年同月比**3.3%増**となった。

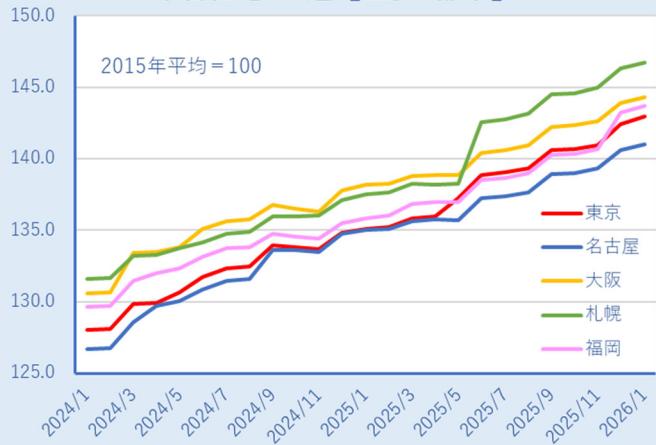
【前月からの変動要因】 プラス寄与：電線・ケーブル(材工)[+0.21]、衛生機器(材工)[+0.10]、電気機器(材工)[+0.07]などの7細目
(対純工事費指数) マイナス寄与：なし

▶住宅(W造)の指標は、**149.0(暫定値)**と前月比で**0.4%増**、前年同月比**6.1%増**となった。

【前月からの変動要因】 プラス寄与：衛生機器(材工)[+0.36]、電線・ケーブル(材工)[+0.04]、上記以外の建築細目[+0.01]などの5細目
(対純工事費指数) マイナス寄与：なし

■工事原価指標グラフ ■

集合住宅RC造【主要5都市】



■工事原価指標値 ■

集合住宅 RC 造【主要 5 都市】

※2015 年 = 100

年月	東京	名古屋	大阪	札幌	福岡
2025年1月	135.1	135.0	138.2	137.5	135.9
2月	135.2	135.1	138.2	137.7	136.0
3月	135.9	135.6	138.8	138.3	136.9
4月	136.0	135.7	138.9	138.2	137.0
5月	137.3	135.7	138.9	138.2	137.0
6月	138.9	137.2	140.4	142.5	138.5
7月	139.0	137.4	140.6	142.8	138.6
8月	139.3	137.7	140.9	143.2	139.0
9月	140.6	138.9	142.2	144.5	140.3
10月	140.7	139.0	142.3	144.6	140.4
11月	141.0	139.3	142.6	145.0	140.7
12月	P 142.4	P 140.6	P 143.9	P 146.3	P 143.3
2026年1月	P 142.9	P 141.0	P 144.3	P 146.7	P 143.7

■主な指標動向寄与細目（東京）■

詳細な市況は <https://www.kensetu-bukka.or.jp/> をご覧ください。

プラス寄与

人件費や輸送費の上伸を背景に、製造コストの増加分を転嫁するため国内大手メーカーが打ち出した衛生陶器の大幅な値上げが浸透したことや、原材料である銅の世界的な相場の続伸による電線・ケーブル価格の値上がりが、指標を大きく押し上げる要因となった。

マイナス寄与

なし



【お問合せ先】※「建設物価 建築費指数」は建設物価調査会の登録商標です。転載・二次利用には出典を明示してください。

一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 経済研究課 Tel : 03-3663-7235

東京都中央区日本橋大伝馬町 11 番 8 号 フジスタービル日本橋 E-mail : econ@kensetu-bukka.or.jp

詳細な指標はコチラ → https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_kentiku/